

## 心療内科の特色

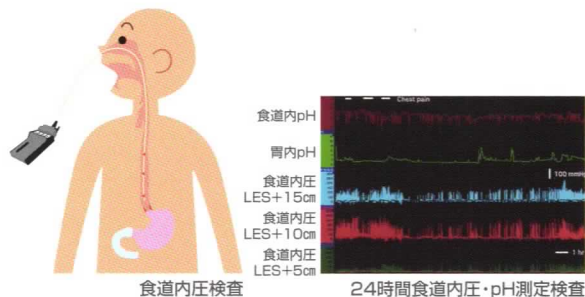
身体の治療と心理療法を組み合わせ、心身両面から全人的医療を行っています。また、病気のセルフコントロールができるように指導しています。

西洋医学を中心としながら、東洋医学的治療法も患者さんの病態に応じて取り入れています。

現代の日本社会においてストレス関連疾患は増加しており、全国から患者さんが受診しています。昭和38年に日本で最初にできたところです。

## 主な検査

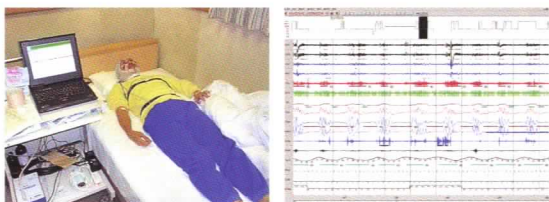
### ●食道内圧検査



### ●胃排出能検査

### ●消化管輸送能検査

### ●終夜睡眠ポリグラフィー検査



### ●心理テスト うつ、不安、性格傾向、その他



〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学病院

TEL092-641-1151 (代表)

URL: <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>



この印刷物は古紙配合率100%再生紙とVOC成分ゼロの大豆インキを使用しております。又印刷は、ISO14001認証取得工場にて印刷しています。

Kyushu University Hospital

九州大学病院

# 心療内科

## 【診療のご案内】

心療内科は、ストレスが関係した内科系病気が専門です。

頭痛、肩こり、下痢、腹痛、呼吸困難、発熱、倦怠感、

やせ、過食などの症状が慢性的に続き、

ストレスが関係していると思われる方は、お越し下さい。

心療内科として、昭和38年に日本で最初に出来、

全国各地から受診されています。

●新患受付時間/午前8:30~午前11:00

●新患/月・木

●再来/火・水・金(担当別予約)

下記にお問い合わせください。

外来電話 **092-642-5335**

●専門外来

(1) 摂食障害外来

(2) 慢性疼痛外来

(3) アレルギー外来

(4) 書痙、斜痙外来

## 心療内科ではどのような病気を扱っているのでしょうか？

心療内科では、発症や経過に心理社会的因子の関与が大きい身体疾患（心身症）を主に扱っています。各器官系統別に分類し、それぞれ専門のグループが協力しながら、心身両面からの全人的診療にあたっています。

下痢、腹痛、頭痛、腰痛、発熱、倦怠感、やせ、過食などの症状が慢性的に続き、ストレスが関係していると思われるときには、心療内科を受診してください。

## 心療内科で診る主な疾患



機能的胃腸障害



慢性疼痛



摂食障害



(コントロールが難しい)  
糖尿病



気管支ぜんそく



睡眠障害

その他、軽症うつ病、自律神経失調症…など

## 主な治療法

### ● 内科的治療

心理面にも配慮して、内科的治療を行います。

### ● 行動医学的治療

生活習慣病（糖尿病など）に対して、生活習慣を無理なく改善するための工夫を患者さんと協力しながら行います。

### ● 心理的治療

以下のような治療や、これらを組み合わせた治療を行います。

- 1 支持的面接療法
- 2 自律訓練法: リラックスするための体系化されたセルフコントロール技法です。
- 3 認知行動療法: 認知・思考と行動変容を促す治療法です。
- 4 芸術療法: 箱庭、絵画療法など。
- 5 家族・環境調整

### ● バイオフィードバック療法

筋電図などを用いて、体の変化や反応を光や音などの知覚しやすい信号に変えて、体の緊張状態を軽減する治療法です。

### ● 薬物療法

抗不安薬、抗うつ薬、睡眠薬などの、向精神薬も適宜用います。

### ● 東洋医学的療法

- 1 漢方薬
- 2 絶食療法
- 3 内観療法 など